

神戸市ユースコーチングセミナー2002

今年で5回目を数える神戸市ユースコーチングセミナー2002は、第1回のセミナー講師を務め、その後シドニーオリンピックイタリア代表チーム、インターナショナルレのフィジカルコーチで活躍したステファノー・ドッタビオ教授が行った。

7月27日は磯上グラウンドで実技、29日はこうべ市民福祉交流センターで講義が行われた。

実技では、イタリアで行われている11歳から15歳までの少年指導をスペースや時間の条件設定を行う事でフィジカルを高めながら、判断力を養うトレーニング法を紹介し、また、講義では直前に行われた2002ワールドカップの試合分析と、少年指導の考え方をを行った。

50人を超える受講者が参加し、テンポの早い実技には汗をかきながら熱心に受講した。ワールドカップの分析では、強豪国が敗れていった背景を彼独自のデータ分析により詳しく説明。どういった視点で、ゲームを分析すべきかというヒントをもらった。